

合格体験記

大阪市(小学校)に合格 T.U.さん

Q なぜ教師を目指したのですか？

A 昔から小さな子どもが大好きで、大学生になって子どもと関わるボランティアを始めました。そこで、たくさんの笑顔だったり、何かを発見して心から驚いたり、友達とケンカをしておもいきり泣いたりする子どもたちの姿にたくさん出会いました。そんな純粋でまっすぐな子どもたちの感情や表情を大切に、傍で支えながら一人ひとりの成長をずっと見守っていける仕事に就きたいと思ったからです。

Q 教員採用試験に向けて

①いつから勉強しましたか？

A 3回生の秋、東京アカデミーの課外講座を受講した頃から本格的な勉強を始めました。

②勉強する際、どのような教材を使っていましたか？

A 『オープンセサミシリーズ 教員採用試験 参考書』教職教養編・一般教養編 『オープンセサミシリーズ 教員採用試験 問題集』教職教養編・一般教養編 『(自治体・校種・教科別)教員試験対策シリーズ』 『教員採用試験必携シリーズ 試験によく出る重要教育答申』

③息抜きの方法は？

A 友達と遊びに行く！カラオケでおもいきり歌ってモヤモヤを発散！

④眠気対策は？

A 眠いときは我慢せずに寝る。少し寝て、頭をスッキリさせる。

⑤1日何時間勉強していましたか？

A 長いときは6～8時間くらいです。まったく勉強しない日もありました。平均すると1日4時間くらいです。

⑥大阪府以外の対策は？

A 神奈川県対策は過去問を解きました。大阪市は2次試験でピアノの実技と模擬授業があります。ピアノは大学の学習支援室に通って練習をしました。模擬授業は図書館で1年生から6年生までの教科書の指導書を調べて、ポイントなどをノートにまとめました。

Q 教職ナビについて

①どのような点が良かったですか？

A 色んな教科の友達ができるので、自分が苦手な教科などは教えてもらったりしました。なんと言っても、みんな志が同じなので、一人ではめげそうになる勉強も励まし合って頑張れます。

②教職ナビでは、どのような活動をしましたか？

A 1回の活動で担当者を決めて、問題のプリントを作って解きました。他には、集団面接・個人面接・集団討論の練習などもしました。

Q 面接対策はどのようにしていましたか？

A できる限り面接練習に参加しました。ある程度数をこなすことは大切だと思います。志望動機や自己PRなど、準備できる内容は予め考えてまとめておきました。また、時事問題・教育問題は新聞でチェックしてノートに切りぬきを貼ってまとめました。あとは、面接練習で他の人が良いことを言っていたり、注意されていることなどはメモをして自分の面接に活かすようにしました。

Q 来年から教壇に立つわけですが、どのような先生になりたいですか？

A 子どもたちが、毎日感じる嬉しい事、楽しいこと、悲しい事、困った事などどんな事でも真っ先に報告したくなるような先生になれたらいいなと思います。

Q 後輩にメッセージをどうぞ。

A 教員採用試験を意識したらあっという間にその日が来ると思います。勉強ももちろん大切ですが、やはり面接重視の傾向が強いのでボランティアやインターンシップにできる限り参加して、面接で使える体験談などがあると強いと思います。頑張ってください。